



# みんなの図書館

編集発行／上尾市図書館 〒362-0037 上尾市上町1-7-1  
TEL 048-773-8521 FAX 048-776-7330

図書館ホームページ <http://www.city.ageo.lg.jp/ageolib/>

蔵書検索はこちら

パソコン版 <https://www.lics-saas.nexs-service.jp/city-ageo/webopac/index.do>

スマートフォン版 <https://www.lics-saas.nexs-service.jp/city-ageo/spopac/index.do>



図書館だより

令和3年

## はる号

(4・5・6月)

No.226



## 令和2年度年間予約ベスト10

令和2年度も多くの本が利用されました。令和2年度で多く予約された本を紹介します。

順位	タイトル	著者名等	出版者
1	クスノキの番人	東野 圭吾／著	実業之日本社
2	少年と犬	馳 星周／著	文藝春秋
3	ブラック・ショーマンと名もなき町の殺人	東野 圭吾／著	光文社
4	流浪の月	凧良 ゆう／著	東京創元社
5	半沢直樹 アルルカンと道化師	池井戸 潤／著	講談社
6	カケラ	湊 かなえ／著	集英社
7	心淋し川	西條 奈加／著	集英社
8	家族じまい	桜木 紫乃／著	集英社
9	推し、燃ゆ	宇佐見 りん／著	河出書房新社
10	ライオンのおやつ	小川 糸／著	ポプラ社

## 図書館カレンダー

4月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

5月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

6月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

■は休館日です【毎週月曜日休館、ただし月曜日が祝日にあたる場合は開館します】

※4月29日(昭和の日)、5月3日(憲法記念日)、5月4日(みどりの日)、5月5日(こどもの日)は開館します。

※休館日は、変更になることがあります。最新の情報は、市内各図書館や図書館のホームページでご確認ください。

催し物情報については、館内掲示やホームページでお知らせします。

# 花 咲き誇る春

私たちの目や心を楽しませ、和ませてくれる「花」。多くの花が見頃を迎える春、さまざまな角度から花に親しむ本を揃えてみました。

『花屋さんに並ぶ植物がよくわかる「花」の便利帖』  
深野 俊幸／監修 他  
KADOKAWA [627]  
おなじみの花 327 種を、シーズンや生け方などの情報と美しい写真で紹介。



『人はなぜ花を愛でるのか』  
日高 敏隆／編 他  
八坂書房 [389.0]  
考古学や人類学などの様々な視点から、10 人の執筆者・編者が花と人との関係性を考察します。



『桜狂の譜』  
今橋 理子／著 青幻舎 [721]  
桜の花に魅了された江戸時代の絵師たち“三熊派”の優美で繊細な桜画約 140 点を、オールカラーで収録。

『たんぽぽの秘密』  
森乃 おと／著 雷鳥社 [479]  
たんぽぽの種類や構造、たんぽぽを使ったレシピまで、身近だけど知られていないたんぽぽの秘密を探ります。



『花の新しい撮り方』  
学研プラス [743]  
サクラやアジサイなど、季節の花の上手な撮り方と、露出や絞りなど撮影の基本知識を分かりやすく解説。



『美しい季語の花』  
金子 兜太／監修  
誠文堂新光社 [911.3ウ]  
季語となっている植物から一日一語を選び、イラストと例句とともに掲載。



『はじめての花の色配色テクニック BOOK』  
坂口 美重子／著  
誠文堂新光社 [627]  
花を飾るとき、贈りたいときに役立つ配色のテクニックが満載の一冊。

『散歩で見かける草花・雑草図鑑』  
鈴木 庸夫/写真 他  
創英社 [470]  
身近な場所で見かける野草や園芸植物に詳しくなれる、ポケットサイズの図鑑です。



『チェリー・イングラム』  
阿部 菜穂子/著 岩波書店[289 1]  
日本独自の多種多様な桜に心を奪われ、保護に力を注いだイギリス人・イングラムの生涯を描きます。



『児童書』『さくほんの木』  
姉崎 一馬/写真 他  
アリス館 [653]  
日本の野山に生息する木の中から、サクラ、フジなど花がきれいな木 10 種を紹介。



# 新着図書案内



[ ]内は請求番号 この棚をご覧ください。

書名	請求番号	著者名等	出版者
未来の図書館のために	[010]	前川 恒雄/著	夏葉社
出版と権力	[023]	魚住 昭/著	講談社
論語	[123]	渡邊 義浩/著	講談社
人生、何を成したかよりどう生きるか	[198]	内村 鑑三/著 佐藤 優/解説	文響社
江戸移住のすすめ	[213.6]	富岡 一成/著	旬報社
渋沢栄一の深谷	[289.7]	河田 重三/文	さきたま出版会
ここはチベット	[292]	鄭 堆/主編	科学出版社東京
約束の地 上・下	[312.5]	バラク・オバマ/著	集英社
潜匠	[369.3]	矢田 海里/著	柏書房
保健室から見える親が知らない子どもたち	[371.4]	桑原 朱美/著	青春出版社
懐かしい未来	[382.2]	ヘレナ・ノーバグニ ホッジ/著	山と溪谷社
動物園・その歴史と冒険	[480]	溝井 裕一/著	中央公論新社
私の顔はどうしてこうなのか	[469]	溝口 優司/著	山と溪谷社
コロナ禍をどう読むか	[498.6]	奥野 克巳/編 近藤 社秋/編 他	亜紀書房
そこに工場があるかぎり	[509]	小川 洋子/著	集英社
クローゼットの引き算	[593.5]	金子 由紀子/著	河出書房新社
身体に優しい長生きスープ	[596]	藤井 恵/著	扶桑社
1日5分からの断捨離	[597]	やました ひでこ/著	大和書房
アボカドの歴史	[625]	ジェフ・ミラー/著	原書房
中央線<東京～高尾>ぶらり途中下車	[686]	坂上 正一/著	フォト・パブリッシング
鳥獣戯画のヒミツ	[721]	宮川 禎一/著	淡交社
原野から見た山	[786]	坂本 直行/著	山と溪谷社
難読漢字の奥義書	[811]	円満字 二郎/著	草思社
駕籠屋春秋 新三と太十	[913.6 ㊦]	岡本 さとる/著	講談社
紅蓮の雪	[913.6 ㊧]	遠田 潤子/著	集英社
刑事の枷	[913.6 ド㊦]	堂場 瞬一/著	KADOKAWA
カブ探	[913.6 ニ]	新美 健/著	徳間書店
転職の魔王様	[913.6 ㊦]	額賀 滯/著	PHP研究所
アルカリ色のくも	[911.16 ㊦]	佐藤 通雅/編著	NHK出版
歴史探偵忘れ残りの記	[914.6 ㊦]	半藤 一利/著	文藝春秋



※ここでご紹介している本は一部です。

# 図書館へご来館の際は

- ・必ずマスクを着用のうえ、なるべく少人数でご来館ください。
- ・アルコール消毒液を用意してありますので、入館時にご使用ください。
- ・体調に不安がある場合（咳・熱・だるさ・喉の痛みなど）は、ご来館をお控えください。
- ・感染拡大防止のため、来館者の皆さまの情報が必要となる場合があります。ご自身での来館日時の把握・記録をお願いします。
- ・決められた時間内でのご利用にご協力ください。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、  
引き続き皆さまのご協力をお願いします。



## 利用カードの有効期間を設けます

4月から、利用カードに有効期間を設けます。有効期間は3年間で、3年ごとに登録の更新が必要です。有効期間を過ぎると、貸出・予約などの手続き、図書館ホームページや利用者用コンピュータ(OPAC)からのログインができなくなります。

### ●有効期間と更新手続きが必要な時期

利用カード作成日	有効期間	更新手続き
令和3年3月31日以前	令和6年3月31日	令和5年10月1日以降
令和3年4月1日以降	作成日から3年間	有効期間満了日の30日前以降

### ●更新手続きの方法

以下のものを持参のうえ、各図書館カウンターで手続きしてください。

- ①図書館利用カード
- ②住所・氏名が確認できるもの(免許証・健康保険証など)
- ③市内在勤・在学資格で登録している人は、そのことが確認できるもの

### ●有効期限の確認方法

図書館ホームページや利用者用コンピュータ(OPAC)、各図書館のカウンターで確認できます。

## 利用カードの登録内容に変更があったときは手続きをお願いします

住所や電話番号など登録している内容に変更があったときは、お近くの図書館カウンターで手続きをお願いします。

### ●持参するもの

- ①図書館利用カード
- ②変更した内容が確認できるもの(免許証、保険証など)  
※電話番号のみの変更の場合は確認できるものは不要

以下の場合は登録資格がなくなりますので、利用カードの返却をお願いします

- ・上尾市・さいたま市・伊奈町・蓮田市・桶川市以外へ転出したとき
- ・上尾市内の在勤・在学資格で利用登録をしていた人が、上尾市内の在勤・在学でなくなったとき

